

Information

上智大学グリーフケア研究所 2016 年度秋期グリーフケア 公開講座

日時▶10月6日～12月15日

(毎木曜日) 18:45～20:15

会場▶上智大学 四谷キャンパス (東京都千代田区)

プログラム▶10月6日「悲嘆力ー悲嘆を乗り越える力」高木慶子 (上智大学) / 10月13日『死ぬチャンス』を生かす気持ちの作り方ー死を積極的に受けとめ、明るく悔いなく閉じる方法」小林玖仁男 (国登録有形文化財 二本屋) / 10月20日「花ー輪咲けばいい」金田諦應 (傾聴移動喫茶 カフェデモンク, 通大寺住職) / 10月27日「小児科で出会う子供達と『希望』」横山恭子 (上智大学) / 11月10日「ヨブの嘆き、怒り、和解ー不条理に向き合う」窪寺俊之 (聖学院大学大学院) / 11月17日「聖書における『悲嘆』について」英隆一朗 (イエズス会, カトリック聖イグナチオ [麹町] 教会) / 11月24日「夢見る心に宿るもの」永田萌 (京都市こどもみらい館) / 12月1日「病院で悲嘆を診るー遺族外来からの現場報告」大西秀樹 (埼玉医科大学) / 12月8日「私がこれまでに出会ったこと」日野原重明 (聖路加国際大学) / 12月15日「子どもたちの悲嘆ーいじめ、リストカット、引きこもり、非行、自死」水谷修 (水谷青少年問題研究所, 花園大学)

定員▶250名 (定員に達し次第締切)

受講料▶2万4000円

申込・問い合わせ先▶上智大学グリーフケア研究所

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

☎ 03-3228-3776

FAX 03-3238-4661

✉ grief@cl.sophia.ac.jp

<http://www.sophia.ac.jp/jpn/otherprograms/griefcare>

2016 年度 熊本大学公開講座

日時▶各回 10:00～16:30

【入門編】(講義内容は全て同じ)

〈熊本〉10月15日(土)

〈東京〉11月6日(日)

〈大阪〉11月12日(土)

〈名古屋〉11月13日(日)

〈福岡〉11月20日(日)

【応用編】(入門編修了者対象)

〈大阪〉2017年1月14日(土)

〈福岡〉2017年1月15日(日)

〈東京〉2017年1月22日(日)

講師▶鈴木克明 (熊本大学)

内容▶研修・教育をより効果的・効率的・魅力的にするための方法論であるインストラクショナルデザイン (ID) の中から、学習者を動機づけるための手法や、学びを支援するための働きかけに関する理論を事例とともに学び、課題の解決策の糸口をつかむ

プログラム▶1か月程度の事前学習 (eラーニング) と対面講座 (1日), 事後学習 (eラーニング) から構成

※事前学習及びプログラムの詳細は9月上旬までにメールにて案内

受講料▶各回 7500円

定員▶各会場 40名 (先着順)

対象▶学校教職員, 医療従事者, 企業の研修・教育担当者, そのほか学びや教育を改善したい人

申込・問い合わせ先▶下記ウェブサイトより

<https://kikiyoru.kumamoto-u.ac.jp/event/2016/06/28-1.php>

NPO 法人 生と死を考える会 2016 年度教養講座

日時▶10月17日(月), 12月12日(月), 2017年2月13日(月) 19:00～20:30

会場▶東京 YWCA 会館 215号室 (東京都千代田区)

テーマ▶現代社会とその死生観

プログラム▶10月17日: 医療と人間

「科学万能時代の老人終末期医療と『いのち』」大濱竹彦 (生と死を考える会) / 12月12日: 自死と死生観「自死者たちが問うてくる今日的死生観」藤井忠幸 (生と死を考える会) / 2017年2月13日: いのちと言葉「今日の『いのち』を育む言葉とわざ」田畑邦治 (生と死を考える会, 白百合女子大学)

定員▶20名 (先着順)

参加費▶会員・学生 1000円, 一般 1500円 (当日支払)

※3回全て参加の場合は, 会員・学生 2500円, 一般 4000円

申込▶連絡先を明記の上, 下記申込先へメール, FAX, または電話 (火・金の午後)

申込・問い合わせ先▶生と死を考える会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11

☎ 03-5577-3935 (火・金/午後)

FAX 03-5577-3934

✉ koenkai@seitosi.org

www.seitosi.org/

一般社団法人 看護職の採用と定着を考える会 主催セミナー

【1日で学べる! 看護職採用力アップ塾
《入門編》】

日時▶10月19日(水) 13:00～17:00 (12:30 受付開始)

対象▶採用担当者

定員▶20名

参加費▶会員 8000円, 一般 1万円

講師▶諸橋泰夫, 早田真二, 熊谷涼香 (看護職の採用と定着を考える会)

内容▶オリエンテーション/自院分析・採用計画/求職者 (看護学生・既卒ナース) の動きを知る, 採用ツールの準備/「合同就職フェア」の絶対的活用術/質疑応答 (講座時間外)

【医療機関・介護施設における人事評価制度塾】

日時▶10月21日(金) 10:00～17:00

対象▶人事担当者 (看護部長・事務長・そのほか)

定員▶10名

参加費▶会員 3 万円，一般 5 万円

講師▶篠塚功 (ToDo ビズ)

内容▶人事制度の基本／人事評価制度構築とその運用／人事制度のツールを通し人事評価の仕組みを知る／評価者訓練を体験する／部署の目標設定を行う

【看護・介護の職場でストレスと上手に付き合うためのアンガーマネジメント講座—自分の怒りのタイプを知って，少しココロを楽にしてみませんか？】

日時▶10 月 26 日(水)10:00～17:00

定員▶20 名

参加費▶会員 1 万円，一般 1 万 2000 円

講師▶光前麻由美 (国立病院機構神奈川病院，一般社団法人アンガーマネジメント協会)

内容▶アンガーマネジメントとは／怒りとは／問題となる 4 つの怒り／アンガーマネジメントの 3 つの暗号／自己の怒りの傾向について／アンガーマネジメントテクニックを使った具体例／お悩み相談・情報交換会

●以下共通

会場▶看護職の採用と定着を考える会事務局 (東京都新宿区)

申込方法▶下記ウェブサイトから申し込み

申込・問い合わせ先▶一般社団法人看護職の採用と定着を考える会

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-15 アーバンビルディングサカス 8 B 棟-1

☎ 03-6457-7714

FAX 03-6457-7715

<http://rsn-kango.com/>

神戸市看護大学 2016 年度看護専門職講座

日時▶11 月 3 日 (木・祝) 14:00～16:00

会場▶神戸市看護大学ホール (神戸市西区)

テーマ▶看護の癒し—患者や家族と向き合う

講師▶北村愛子 (大阪府立大学)

定員▶500 名 (先着順)

申込▶下記申込先へ，往復はがきまたはメールに「11 月 3 日専門職講座」と明記の上，住所，氏名 (ふりがな)，電話番号，

職種 (看護師，保健師，助産師など)，学部学生の名を記載し送付のこと

申込締切▶10 月 27 日(木)

申込・問い合わせ先▶事務局

〒651-2103 神戸市西区学園西町 3-4 神戸市看護大学

☎ 078-794-8080 (代表)

☒ office@tr.kobe-ccn.ac.jp

木村看護教育振興財団 2016 年度東京講演会

日時▶11 月 5 日(土)13:30～17:30

会場▶新霞が関ビル 全社協・灘尾ホール (東京都千代田区)

テーマ▶「未来を拓く看護の力」—地域医療構想を学ぶとともに地域における医療看護介護の推進に取り組む

プログラム▶「地域医療構想をどう策定するか」松田晋哉 (産業医科大学)／「Mayo Clinic Healthcare System, Past, Present and Future」Liz A Boldon (メイヨークリニック)／パネルディスカッション「地域医療・看護の充実に向けた取り組みと看護教育を考える (仮)」片山智栄 (新桜町アーバンクリニック ナースケア・ステーション)，柳澤美津代 (東京慈恵会医科大学附属柏病院)，都築晃 (藤田保健衛生大学 地域包括ケア中核センター)，小島菜保子 (同センター訪問看護ステーション)，Sherry Wolf (メイヨークリニック)／パーティ (霞が関ビル 35 階東海大学校友会館・望星の間)

申込・問い合わせ先▶事務局 (小澤卓矢，小村志津乃，中川玲子)

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14 8 階

☎ 03-5800-2700

FAX 03-5800-0022

☒ kimura-info@nurseed.jp

京都橘大学 看護国際フォーラム 2016

日時▶11 月 13 日(日)13:00～16:30

会場▶国立京都国際会館 Room B-1 (京都

市左京区)

テーマ▶“End-of Life Care” 人によりそう看護

対象▶看護職者，一般市民，学生

講師▶Berit Seiger Cronfalk (Ersta Skondal University college)，吉田智美 (滋賀県立成人病センター)，中尾美千代 (訪問看護ステーションこころ)，小板橋喜久代 (京都橘大学)

座長▶河原宣子 (京都橘大学)，中島登美子 (京都橘大学)

参加費▶3000 円

定員▶250 名 (先着順)

申込方法▶下記ホームページの申込フォームより

申込・問い合わせ先▶京都橘大学エクステンションセンター (学術振興課)

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34

☎ 075-574-4186 (直通)

FAX 075-574-4149

☒ aca-ext@tachibana-u.ac.jp

http://www.tachibana-u.ac.jp/research_area/extention/2016/02/end-of-life-care.html

第 13 回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会

日時▶11 月 19 日(土)・20 日(日)

会場▶KFC Hall & Rooms 国際ファッションセンター (東京都墨田区)

テーマ▶周産期メンタルヘルスリテラシーの向上を目指して

プログラム▶

【11月19日(土)】

シンポジウム 1「ハイリスク対象化で医療連携はどう変わるか」，2「周産期メンタルヘルスリテラシーの向上を目指して」／特別講演「私の周産期メンタルヘルス研究史 (仮)」北村俊則 (北村メンタルヘルス学術振興財団)／会長講演「周産期メンタルヘルスの薬物療法：10 の原則 (仮)」鈴木利人 (順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院)／ポスターセッション／懇親会

【11月20日(日)】

研修会 1「周産期医療の知識を学ぶ」，2「精

神疾患への理解を深める」／教育講演「周産期メンタルヘルスにおける助産師の役割—過去・現在・未来（仮）」新井陽子（北里大学）／特別講演 2「産婦人科とメンタルヘルス（仮）」竹田省（順天堂大学）／シンポジウム 3「妊産婦の自殺予防の取り組みと産後ケア」

参加費▶ 会員 5000 円，非会員 6000 円，学生 1000 円

※当日現金にて

申込・問い合わせ先▶ 日本周産期メンタルヘルス学会

http://pmh.jp/13th_program.html

神戸市看護大学 第 18 回国際フォーラム

日時▶ 11 月 26 日(土)14:00~17:00

会場▶ 神戸市看護大学 大学ホール（神戸市西区）

テーマ▶ 看護研究における混合研究法の基礎と実践例—遠隔医療を用いた疼痛マネジメントの確立に向けて

プログラム▶ 講演 1「看護研究における混合研究法の基礎」，2「混合研究法を用いた遠隔医療を用いた疼痛マネジメントの検証」Ardith Z Doorenbos（University of Washington）

※逐次通訳あり

参加費▶ 一般 2000 円，学生 1000 円（空席があれば当日入場可）

申込▶ 往復はがきまたはメールに「第 18 回国際フォーラム」と明記の上，①住所，②氏名（ふりがな），③電話番号，④職種または学生の別を記載し下記申込先へ送付のこと

申込締切▶ 11 月 4 日(金)

申込・問い合わせ先▶ 神戸市看護大学「第 18 回国際フォーラム」事務局

〒651-2103 神戸市西区学園西町 3-4

☎ 078-794-8080（代表）

FAX 078-794-8086

✉ kokusai@tr.kobe-ccn.ac.jp

www.kobe-ccn.ac.jp

2017 年第 26 回国際看護師 教会 (ICN) 4 年毎大会

日時▶ 2017 年 5 月 27 日(土)~6 月 1 日(木)

会場▶ スペイン・バルセロナ国際会議場

テーマ▶ 最前線の看護師たち：ケアの変容

対象▶ 看護職，看護学生，その他

プログラム▶ 開会式／世界的な看護リーダーによる基調講演／各国からの看護師による演題発表／スペインの看護実践や保健医療について学べる大会主催の施設見学など

参加費▶ 〈前期参加登録費〉 ICN 会員 525 ユーロ，非会員 660 ユーロ，学生 240 ユーロ

申込方法▶ 下記大会ウェブサイトより申込

申込日程▶ 10 月 10 日前期参加登録開始，10 月下旬以降に日本語での大会参加登録代行を開始。登録代行の詳細は下記日本看護協会ウェブサイト参照。前期参加登録締切は 2017 年 2 月 17 日(金)。

申込・問い合わせ先▶ 公益社団法人日本看護協会国際部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2

☎ 03-5778-8559

FAX 03-5778-8478

✉ kokusai@nurse.or.jp

ICN4 年毎大会ウェブサイト（英語）

<http://www.icnbarcelona2017.com/en/>

日本看護協会ウェブサイト（日本語）

<http://www.nurse.or.jp/nursing/international/icn/update/taikai/index.html>